

特定健診・特定保健指導

●特定健診とは

生活習慣病の予防のために、対象者(40歳～74歳)の方にメタボリックシンドロームに着目した健診を行います。

●特定保健指導とは

生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる方に対して、専門スタッフ(保健師、管理栄養士など)が生活習慣を見直すサポートをします。

対象者

40歳以上75歳未満の医療保険加入者

検査項目

検査項目		検査内容
診察		問診、理学的検査
計測		身長、体重、BMI、腹囲、体脂肪率、 血圧(坐位)
尿検査		尿糖、尿蛋白
血液検査	糖代謝	HbA1c、血糖
	肝機能	AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GTP
	脂質代謝	T-cho、LDL-cho、HDL-cho、 中性脂肪(TG)

特定保健指導の対象者

腹囲が男性85cm以上・女性90cm以上に該当の方

- ・追加リスク1つで喫煙習慣なし → 動機付け支援
- ・追加リスク1つで喫煙習慣あり → 積極的支援
- ・追加リスク2つ以上 → 積極的支援

BMIが25以上に該当の方

(腹囲が男性85cm未満・女性90cm未満の方)

- ・追加リスク1つまたは2つで喫煙習慣なし
→ 動機付け支援
- ・追加リスク1つまたは2つで喫煙習慣あり
→ 積極的支援
- ・追加リスク3つ → 積極的支援